

岐阜県支部の主な活動内容

◇がん予防普及啓発

- ・普及啓発パネル展を開催する等、がん予防普及啓発活動を行っています。
- ・新聞を活用したがん予防普及啓発を行っています。
- ・県保健所、市町村、病院、学校などに普及啓発ポスターやパンフレットを配布しています。

◇がん患者支援チャリティーイベント「リレー・フォー・ライフ」への協力

岐阜県内で行われるがん征圧チャリティーイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン岐阜」への協力を行っています。

◇表彰

対がんに尽力し、顕著な功績を挙げたがん対策推進功労者を表彰しています。

◇健康づくり教育教材の貸出

DVD「たばこの害」「禁煙成功への道」、パネル「生活習慣病」「タバコの害・授業セット」、模型「禁煙指導用肺モデル」「1年分のタールサンプル」、機器「呼気中 CO(一酸化炭素)濃度測定器」「肺機能測定器」等を、貸し出しを行っています。(無料)

平成28度 岐阜県支部の活動状況

<「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 岐阜」への協力>

10月8(土)、9日(日)の2日間に渡り、岐阜大学医学部附属病院内ホスピタルパークにてがん患者支援チャリティーイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016岐阜」が開催されました。

会場内にブースを設け、がん予防普及啓発を行いました。



<パネル展「貴女は **がん検診** 受けたこと ありますか」開催>

県内2カ所においてパネル展を開催しました。

開催場所:ふれあい福寿会館(岐阜市)、イオン岐阜店マーサ21(岐阜市内)



日本対がん協会賞受賞
黒木尚之(下呂市:黒木医院院長)

<日本対がん協会賞について>

日本対がん協会賞は、対がん運動に功績のあった個人および団体を顕彰する賞で、検診の指導やシステム開発第一線の検診・診断活動、がん予防知識の普及や啓発活動などに、多年にわたって地道な努力を重ねた個人や団体が対象である。

平成28年度(2016年度)がん征圧全国大会にて、表彰式が行われました。
9月8日、9月9日京都府京都市(京都ホテルオークラ)

「京から明日へ がん征圧の明るい未来」



平成28年度(2016年度) がん征圧全国大会特集
9月8日、9日 京都府京都市
京都ホテルオークラ
ロームシアター京都 メインホール

主催 日本対がん協会 京都予防医学センター
特別後援 朝日新聞社
後援 厚生労働省 日本医師会 京都府 京都府教育委員会 京都市
京都市教育委員会 京都府医師会 京都府歯科医師会 京都府薬
劑師会 京都府看護協会 KBS京都 NHK京都放送局 京都新
聞 京都新聞社会福祉事業団 京都府連合婦人会 京都市地域女
性連合会



中山間地での子宮頸がんの早期発見・早期治療に貢献

黒木尚之(くろき・なおゆき)68歳 黒木医院院長



1933年に当時の岐阜県下呂村で産科診療所を開業した祖父から3代にわ

たって中山間地の産婦人科医療を担っている。73年に大学卒業後、国立名古屋病院などで産科医療に取り組み、90年に地元の黒木医院に副院長として戻ってからは、岐阜県が実施する検診車による子宮頸がん集団検診の検診医として下呂市の子宮がん対策にかかわるようになった。

当時は保健所が、検診日に検診する医師をバス検診の場所まで連れて行って実施していたが、「いつでも受けられる個別検診でないと、検診のすそ野が広がらない」と下呂市に個別検診の実施を働きかけ続けていた。黒木医院院長となった2005年からは、下呂市

内では下呂温泉病院以外でも唯一個別検診が受けられる個別検診医療機関となった。

個別検診開始時は、岐阜県内で日本超音波医学会の専門医資格を持つただ一人の産婦人科医だったこともあり、子宮頸がんの個別検診の受診者には子宮や卵巣の超音波検査も無料で実施し、子宮がんやその他の疾患の早期発見・早期治療に取り組み、中山間地域での子宮がん対策に貢献した。08年からは下呂温泉病院の非常勤医師も兼ねており、昼夜関係なく患者の要請に応じ、地域の産婦人科医療を支え続けている。

(資料:日本対がん協会増刊号から)